お施主様へ
フレアテクト　取扱説明書

このたびはフレアテクトをご採用いただき、ありがとうございます。
フレアテクトを安全に末永くご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになりまして正しくご使用ください。
取扱説明書は必ず大切に保管しておいてください。

フレアテクトを使用した製品にはこのしおりを添付し、お施主様へ必ずお渡しください

⚠ 注意（一般使用上）

① カウンターやテーブルの表面に使用された場合、沸騰した鍋、ヤカンや熱油の入った鍋などは直接カウンターやテーブルの上に置かず、鍋敷きなどの上に置いてください。

② 火のついたタバコは直接フレアテクトの上に放置せず、必ず灰皿を使用してください。

③ 反りや変色をさけるために、ドライヤーやストーブなどの熱をフレアテクトの表面に直接当てないで下さい。

④ フレアテクトの上で直接包丁やカッターなどを使用しないで下さい。

⑤ フレアテクトの上に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないで下さい。

⑥ フレアテクトに直接、釘・ビスを打たないでください。ひび割れの原因になります。万が一、打つ場合にはネジ径よりもやや大きい穴（バカ穴）をあけてください。

⑦ 皿や茶碗など、裏面の粗い陶器などをフレアテクトの上で滑らせることは避けてください。

お手入れ方法

① フレアテクトの普段のお手入れは柔らかい布などで水拭きしてください。容易に取れない表面の汚れは、柔らかい布に中性洗剤をつけて拭き取った後、水拭きしてください。尚、水拭き後は必ず乾いた布で水分を除去してください。**ナイロンたわしやスチールウール、研磨剤入り洗剤などは使用しないでください。**

② 頑固な油性の汚れはガラスクリーナー又はエチルアルコール（薬用アルコール）などで拭くか、メラミンフォーム(メラミンスポンジ)で水拭きしてください。メラミンフォームで特定の部位を擦り過ぎると艶の相違が生じる場合がありますので擦り過ぎないように注意してください。

③ ヨードチンキなどの薬品や毛染め剤、強酸又は強アルカリ性洗剤・漂白剤がついた場合には、すばやく除去してください。放置しておくと変色することがあります。

④ シンナー等の有機溶剤で汚れを拭く場合とかえって汚れが落ちにくくなる場合がありますのでご注意ください。

お問い合わせ先

アイカ工業株式会社　アイカ問合せセンター

愛知県清須市西堀江２２８８番地

電話　（０１２０）５２５－１００（フリーダイヤル），　（０５２）４０９－８３１３

ＦＡＸ　（０５２）４０９－１４８２